

2025 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 gooddays ホールディングス株式会社
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 小 倉 博
 (コード番号：4437 東証グロース)
 問合せ先 取締役グループ企画部長 横 田 真 清
 (TEL.03-5781-9070)

gooddays ホールディングスと東計電算が入居者向け電子契約サービスの提供を開始 IMAoS と賃貸管理システム J-Rent がデータ連携

gooddays ホールディングス株式会社（東京都千代田区・代表取締役社長 小倉博）と株式会社東計電算（神奈川県川崎市・代表取締役社長 古閑 祐二 コード：4746 東証プライム市場）は、不動産賃貸業向け電子署名サービス IMAoS（イマオス）と賃貸管理システム J-Rent（ジェイレント）を連携し、賃貸住宅の入居者がスマートフォンなどで快適に契約手続きを行える電子契約サービスの提供を開始したことをお知らせいたします。

J-Rentが待望の電子契約に対応



株式会社
東計電算



不動産賃貸業向け
電子署名サービス

イマオス
IMAoS

■期待される効果

不動産事業者は年間数千万円以上のコスト削減も可能

本サービス*の活用により、不動産事業者は J-Rent 内に登録された不動産賃貸契約書や入居者の登録データを利用して簡単なクリック操作で電子契約の締結が可能となり、書面契約から電子契約への移行が加速することが期待されます。ま



た、J-Rent を利用する不動産事業者は管理戸数が数千戸を超える大手企業も多く、電子契約への移行で 1 社あたり年間数千万円以上の郵送費や事務コストを削減できることも見込まれます。

入居者はスマートフォンだけで契約手続きが可能

賃貸住宅の入居者は郵送や書面による手続きが不要となります。また、不動産事業者からの連絡も SMS（ショート・メッセージ・サービス）や E メールで届くため、時間や場所を選ばずにスマートフォンだけで契約手続きを行えるようになります。

*本サービスをご利用いただくには、別途 IMAoS のアカウント（有償）が必要です。

■ サービス提供の背景

IMAoS は GMO サイン*を電子署名のプラットフォームに採用し、日本の不動産賃貸業における契約手続きの流れや商慣習を反映した業種特化型の電子契約サービスです。2017 年のサービス開始**から不動産賃貸管理事業者の声や、制度改正に合わせて継続的にシステムアップデートを行っております。

2022 年の改正宅地建物取引業法等への対応や、2025 年 3 月のグレーゾーン解消制度による関連法規への照会結果への対応***など、IMAoS の基本機能の拡張化が完成したことを踏まえて、周辺システムとのデータ連携サービスを開始しております。J-Rent をご利用の不動産事業者様は、昨年秋にリリースした更新契約に関する新機能もご利用いただけます。

* GMO サインは GMO グローバルサインホールディングス株式会社の登録商標です。

** 2022 年に IMAoS の運営権は SB C&S 株式会社（旧ソフトバンク C&S 株式会社）から gooddays ホールディングス株式会社へ移管しております。

***グレーゾーン解消制度による関連法務への照会内容については下記の記事もご参照ください。

（関連）定期借家契約を簡単に締結できる電子契約サービスの提供を開始

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000077.000046420.html>

IMAoS の製品サイト

<https://www.imaos.jp/>

■ 今後の見通し

本件の連結業績に与える影響は軽微であります。中期的には当社の業績向上に寄与するものと考えております。

広報窓口

報道機関様に関しては、以下までお問い合わせ下さい。

gooddays ホールディングス株式会社 広報担当 河内

住 所：東京都品川区北品川 1 丁目 23-19 goodoffice 品川

電 話：03-5781-9070

メール：gdhir@gooddays.jp

以上

